

ゆし! のひろげ



宮古島市教育委員会
広報誌

第16号

2015/2/2発行

個性豊かな文化をはぐくみ、一人ひとりが輝く島

特集 宮原小学校・鏡原小学校統合に向けて

宮古島市の教育を語る市民大会開催



宮原小学校



CONTENTS

● Topics

- ・平成27年成人式
- ・ニュースポーツ「テニポン」体験教室

● わだいの広場

- ・「組踊版スイミー」公演決定
- ・伊良部地区小中一貫校の校名・愛称決定



連載1

パニパニ☆スクール

- ★下地中学校「第35回 強歩大会」
- ★福嶺小学校
「第4回方言お話パフォーマンス大会」



連載2

文化財を巡る

ちゅうどうじなかそねけやしきあと
忠道氏仲宗根家屋敷跡



宮原小学校 鏡原小学校 統合に向けて



特集

宮古島市立宮原小学校が地域の方に惜しまれながら、平成27年3月31日に58年の歴史に幕を閉じ、閉校することになりました。これまで約1200名の子ども達が学び、育まれ、たくさんの思い出を胸に卒業していきました。

3月に2名の児童が卒業し、4月から10名の児童が鏡原小学校に通い、新たな学校生活がスタートします。

自然に囲まれた緑あふれる宮原小学校の学舎で過ごした日々を忘れずに笑顔いっぱいに進んでいくことを願います。

宮原小学校の足跡

- 昭和23年 4月 山北分校設立認可
- 昭和32年 4月 独立校認可、「宮原小学校」と称す。
- 昭和36年 8月 時鐘(栄光の鐘)平良玄令氏寄贈
- 昭和43年 3月 文教局主催第4回美化コンクール入賞
- 昭和56年 8月 校舎(普通教室、保健室、図書室、資料室)竣工
- 平成3年 3月 第15回沖縄県子ども自転車競技大会で団体・個人優勝
- 平成16年 1月 天皇両陛下下迎え(奉送迎)全生徒・職員
- 平成16年 11月 体育館校歌パネル寄贈 第11期卒業生一同
- 平成19年 2月 第44回沖縄県教育版画コンクール「学校賞」受賞
- 平成19年 12月 宮原小学校創立50周年記念式典
- 平成20年 2月 第45回沖縄県教育版画コンクール「学校賞」受賞
- 平成22年 3月 「宮原ふるさとかるた」完成お披露目
- 平成22年 11月 第44回宮古地区童話お話大会 木曾羽美さん低学年の部「最優秀賞」受賞
市民文化祭 自由研究科学工作の部「宮古地区理科教育研究会会長奨励賞」受賞
- 平成23年 2月 全宮古小学校駅伝競走大会 躍進賞
- 平成24年 11月 水辺公園緑化推進事業 植栽作業1~6年



小学校独自の取り組み

地引き網体験



高野船主組合の協力で地引き網体験を行いました。ハリセンボンや沢山の小魚が捕れ、高野公民館で海鮮バーベキューをしました。

落花生の収穫



総合的な学習と生活の時間を利用して落花生を育てました。5月に種をまき、10月に収穫。収穫した落花生は給食の時間においていただきました。

1年生を迎える会



5月の春の遠足で狩俣の健康ふれあいランドに行き、その中で1年生を迎える会を行い、歓迎のしるしに先輩から1年生へ手作りの入学プレゼントが贈られました。



宮原小学校へありがとうのこぼれ

～12名の児童たちのメッセージ～



宮原小学校へありがとうのことば
 4年 | 組 名前 (親川 葵)
 すてきな先生たち、小さい学校
 ならではのいいところをおしえて
 くれて、ありがとう。

宮原小学校へありがとうのことば
 1年 | 組 名前 (いいたわかな)
 へんきょうしていろんなことがわ
 りました。とびばはこでもたんぞで
 うれしかったです。
 みやはら小ありがとう。

宮原小学校へありがとうのことば
 3年 | 組 名前 (親川 馬空)
 宮原小学校で先生や友達と会うことが
 できたので、ありがとう。

学校へありがとうのことば
 2年 | 組 名前 (石川 りゅうま)
 ぼくはけん玉がじょうずにできる
 ようになりました。
 宮原小学校ありがとう。

宮原小学校へありがとうのことば
 3年 | 組 名前 (飯田 みずあ)
 宮原学校、1年間ありがとうございま
 した。宮原小学でいろんなことをべん
 きょうして、遊んで、楽しかったです。

宮原小学校へありがとうのことば
 6年 | 組 名前 (木曾 羽美)
 宮原地域の方はとても優しく、行事がある時には喜んで来てくれました。
 また、自然も豊かでさまざまな生き物がいて、学校で実際に飼育することが
 できました。私が毎日楽しく小学校生活がおくれたのは宮原小学校があったお
 かげです。宮原小学校、今まで本当に、ありがとうございました。



宮原小学校へありがとうのことば
 1年 | 組 名前 (なるしま もも)
 とびばはこ4だんとべんきょうたよ
 みやはら小、学木交、ありがとう。
 こくごがたのしかったよみやはら小、学木交
 ありがとう。

宮原小学校へありがとうのことば
 3年 | 組 名前 (梶 弘 樹)
 ぼくは宮原小学校が大好きです。
 いままで、けんきょうさせてくれて、あ
 りがとう。



宮原小学校へありがとうのことば
 1年 | 組 名前 (にしき あり)
 じゅぎょうをわいていくといろんなこ
 ことができました。とびばはこ5だ
 ん、しべたの、うれしかったです。
 みやはら小、学木交、ありがとう。

宮原小学校へありがとうのことば
 6年 | 組 名前 (豊見山 楠生)
 宮原小学校、6年を楽しく過ごしてきて、学校があったから私は地域の方
 と一緒に、行事を楽しんだり、笑顔をいっぱい6年間を過ごすことができました。
 最後に私から、笑顔で「ありがとう」をお返します。



宮原小学校へありがとうのことば
 4年 | 組 名前 (小西 琴音)
 5年間楽しかった宮原小学、学木交がなくな
 るのは、悲しいです。いっぱい友達
 にお別れして、先生たちにもお別れ、ありが
 とう。



学校へありがとうのことば
 4年 | 組 名前 (矢野 礼奈)
 やさしい先生と友達に会わせて
 くれてほんとうに、ありが
 とう。

閉校までのスケジュール

現在、宮原小学校では、鏡原小学校・市教育委員
 会と連携を図り、閉校に向けて図書館の本や卒業
 証書台帳といった備品等の移管へ向けた作業を
 行っています。

そして来る3月28日には閉校式が行われます。

宮古島市立宮原小学校閉校式

日時:平成27年3月28日(土)

午後2時～

場所:宮原小学校体育館



2月第3日曜日は宮古島市「教育の日」



宮古島市の教育を語る市民大会を開催します！

本市では、教育に対する市民の関心と理解を一層深めるとともに、家庭、学校及び地域社会の連携のもとに市民全体で教育に関する取り組みを推進し、教育の充実と発展を図ろうと、毎年2月の第3日曜日を「教育の日」と定めており、平成27年2月15日(日)には、教育の日イベントとして「宮古島市の教育を語る市民大会」をマティダ市民劇場で開催します。

今年度は、宮古高校を卒業後、ロックバンド「ガルフ」のボーカルとして宮古島初のメジャービューを果たし、現在は保育関連のグループ会社を運営するかたわら、琉球大学大学院の博士課程で保育・教育について研究している末広尚希氏による基調講演を行います。

また、宮古島の高校から大学へ進学した学生達と、宮古島の現役高校生をパネリストとして迎え、「夢実現」というテーマで公開フリートークを行います。

故郷を離れて進学した大学生達は、宮古島の高校生の進学を応援するための学生団体を立ち上げ、後輩達の夢を後押ししようという活動を行っています。

中学生や高校生、そしてその保護者の皆さまにとっても夢を抱くことだけではなく、夢を実現するための方法について考える良い機会になると思います。

多くの市民の皆さまのご来場をお待ちしております。

宮古島市の教育を語る市民大会日程

【日時】平成27年2月15日(日)

開場 14:00

オープニング 14:30 開会 14:40

【場所】マティダ市民劇場

【大会日程】開会行事

- 表彰式(模範児童生徒・教育功労者)
- お話発表 荷川取美佑(平良第一小3年)
- 本市学力向上推進における実践報告
- 基調講演
- 公開フリートーク
- 閉会行事

基調講演

「島育ちの教育論

～だから自分をあきらめるな～

末広 尚希 氏

ライオンの子ホールディングス(株)代表取締役社長

ライオンの子保育園 園長

公開フリートーク

テーマ「夢実現」

コーディネーター 末広 尚希 氏

出演者:島尻 貴(慶応義塾大学3年)

亀川 凜平(東京大学2年) 下地 達也(中央大学3年)

根間 すみれ(県立芸術大学1年) 宮古島の現役高校生5名

「教育の日」標語・川柳入賞者

教育の日に関連して、児童生徒や一般(高校生含む)から学校・家庭教育など様々な「教育」の視点による標語・川柳を募集しました。本年度は107点の応募の中から、最優秀作品3点、優秀作品6点が決定いたしました。

小学生の部

最優秀賞

えんぴつは 自分の未来 えがきだす
福嶺小学校五年池間暖

優秀賞

辞書引けば 未来の自分 目につる
福嶺小学校六年池間幹

優秀賞

べんきょうで ちようせんするよ うきうきテスト
福嶺小学校二年平良夢希叶

中学生の部

最優秀賞

「手伝うよ」「ありがとう」会話が創る宮古の未来
狩俣中学校三年池間弘登

優秀賞

学習は 夢へと続く 道標
平良中学校一年三浦教

優秀賞

味わおう 解ける喜び 達成感
北中学校二年池原夢野

高校・一般の部

最優秀賞

老いてなお 学ぶ姿勢に 加齢なし
一般 宮国泰誠

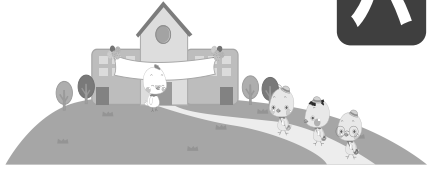
優秀賞

日々感謝 勉強できる 毎日に
宮古高校一年戸田桃歌

優秀賞

目標を 定めてできる 夢実現
宮古高校一年山口龍輝

パニパニ☆スクール



市内小中学校で児童・生徒が元気に取り組んでいる様々なユニークな活動や取組を紹介するコーナーです。今回は下地中、上野中です。

下地中学校 第35回 強歩大会 ~風をきって前進 輝く道をふみしめて~

11月30日(日)に、伝統ある「第35回強歩大会～風をきって前進 輝く道をふみしめて～」を実施しました。学校をスタート・ゴールに、東平安名崎灯台を折り返す47.4kmを、制限時間9時間30分かけて完歩を目指します。

1981年(昭和56年)に、生徒の体力増進と健康管理能力の育成をねらいとして始まったこの大会は、いまや、学校だけではなく地域の伝統行事として、他校にも自慢できる行事に成長しています。

約2カ月前から生徒会を中心に、各専門部の役割分担の提案、テーマの設定を行います。保健体育・学級活動の時間には、ねらいや事前の健康観察、事前の取り組み等を話し合います。その間、PTAでは常任委員会への呼びかけ、地域への協力願い、参加申し込み書の配布等、学校・保護者が総力をあげて準備に取りかかります。

当日は、好天に恵まれ、保護者・教職員のスタッフ約50名、沿道のトイレ、休憩所を提供していただいた、個人・事業所のみなさんのおかげで盛会・安全に終了することができました。

また、各期同窓会30名のみなさんは、チームや個人で参加していただき、大会を盛り上げていただきました。

この行事を通して、将来の自己実現に向けた、困難を乗り越える強い体力と精神力を身につけていきます。



上野中学校 方言って難しいけど面白い!! 第4回方言お話パフォーマンス大会

方言(地域文化)が消滅の時代を迎えている現在、地域の伝統文化の継承・理解に向けた取り組みを通じ、地域への誇りを生徒達に感じてもらいたいとの思いで、上野中では総合学習等の一環として「お話方言パフォーマンス大会」(主催:宮古地区中学校文化連盟)に参加しています。

去年は「環境問題」を題材にした紙芝居を宮古方言に訳して発表し、見事「豊見親賞」を受賞。そして今年は「たばこの喫煙」を題材に寸劇を宮古方言で発表することになりました。

冬休み前から練習を始めた子ども達は「発音が難しい」「フランス語みたい」「英語より難しい」と悪戦苦闘。しかし、宮古方言の文章化には限界があり、方言を使える先生達から直接発音を聞いて抑揚・間の取り方、感情表現に係るジェスチャー等を繰り返して体得する以外になく、「原

稿を読む」のではなく、とにかく「耳で覚えろ」なのだ。

そして、その練習の成果を1月24日(土)、市中央公民館ホールで発表。

結果、脚本や生徒達の方言の使い方を審査員の皆さんに絶賛され、今年も見事「豊見親賞」を受賞しました。

生徒達は、「緊張して少し間違ったりしたけど受賞できて本当に良かった」と受賞の喜びを語っていました。



連載

文化財を巡る

No.13



ちゅうどうじなかせねけやしきあと

忠道氏仲宗根家屋敷跡

平成二十四年度から、沖縄振興特別推進交付金（一括交付金）を活用し取り組んできました「宮古島市neo歴史文化ロード整備事業」の中で、今年度の目玉ともなるのが、忠道氏仲宗根家屋敷跡の土地買い上げです。

忠導氏と言えば、十四世紀後半に宮古島を統一した目黒盛の五世孫にあたるなかそねとゆみやげんが仲宗根豊見親玄雅を元祖とする一門で、琉球から近代まで、與那覇勢頭豊見親を元祖とする白川氏とともに宮古島を二分する勢力を誇った旧家です。

この屋敷跡には庭園があります。この庭園は、左右に細長い池泉鑑賞式庭園で、正面の池と建物との間に芝を敷き、奥には山を設けてあります。池には枯滝を二箇所配置し、周りは漆喰で固めてあります。

左から水を引き入れ、手前の小さな橋から山をぐるりと回り、右の石橋を渡るといった、琉球庭園の典型的な回遊路の手法をなしていますが、実際に水を引き入れていたのか、砂利などを敷くような水のない池であったのか定かではありません。

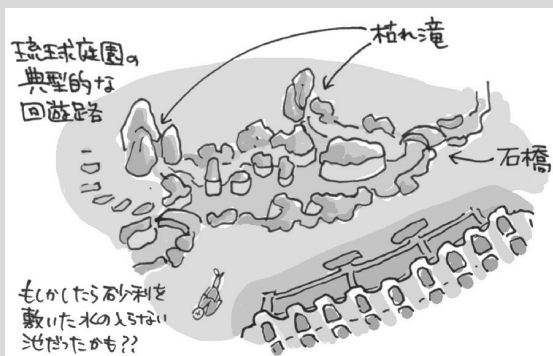
また、三つの立石は中心の石より右の石

の方が高く、これも琉球独自の石組みであるとされています。

今後の計画としては、平成二十七年より国庫補助事業による範囲確認調査等の学術調査を実施し、遺跡全体としての現況を把握できるようにしていきます。

また、敷地内に所在する庭園については、宮古島市内では唯一現存するの球庭園の形態を残すものとされており、この分野の専門家の指導を仰ぎながら、文化財指定等に向けた取り組みを検討していきます。

忠導氏仲宗根家屋敷跡は、綾道平良北コースに組み込まれていくこともあり、将来的には屋敷建物の復元を行い、便益施設を整備し、ガーデン施設の機能を備える史跡公園として活用して行ければ理想的だと考えています。



市立幼稚園での全園児対象預かり保育が平成27年度より実施されます



幼稚園の預かり保育は、地域や保護者のニーズに応じ、幼稚園の教育課程に係る教育時間終了後、幼稚園の管理下において希望する園児を対象に実施し、園児の健全な発達を促るとともに、保護者の子育てを支援する事を目的とし、今年度は鏡原幼稚園・下地幼稚園の2園で実施していましたが、平成27年度より全園児対象として実施します。

また、利用時間や利用料についても下記のとおり変更となります。

【対象園児】 宮古島市全園児

【利用可能園】 平一、北、南、東、久松、鏡原、下地、上野
西城(※1)、池間(※2)、佐良浜(※3)

※1(城辺・砂川・福嶺・西城に通う園児の拠点園は西城となります)

※2(西辺・狩俣・宮島・池間に通う園児の拠点園は池間となります)

※3(伊良部・佐良浜に通う園児の拠点園は佐良浜となります)

【利用時間】 月～金(幼稚園の教育時間終了後～午後6時30分まで)
夏休み及び冬休み期間は8時15分～午後6時30分まで

【月 額】 5,000円+おやつ代は別途徴収 8月は8,000円

【一時預かり】 半日400円、1日800円

昼食については弁当持参又はデリバリー弁当(実費負担)のいずれかを選択できます。

※詳細については学校教育課(77-4944)までお問合せください。

TOPICS

平成27年宮古島市成人式

2015年成人式典が1月5日(月)、平良、城辺、下地、上野、伊良部の5地区で一斉に挙行され、晴れて大人の仲間入りをした698人(男348人、女350人)の新たな門出を祝いました。

平良地区では、式典前のオープニングセレモニーとして、中学生時代の恩師から寄せられたビデオレターの祝いメッセージを頂きました。また、舞台アトラクションには、ボムシェル(GBダンススタジオ所属)によるダンス、「男塾 武-Doo」による創作エイサーで会場を盛り上げていただきました。



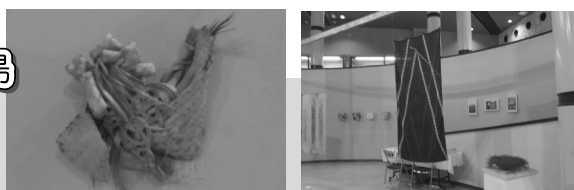
式典では、3人の新成人代表者が壇上にあがり、今、抱いている気持ちを「はたちの決意表明」として発表しました。

また、ロビー内では成人者に寄せられたお祝いメッセージの展示があり、両親やお世話になった方へ感謝の手紙を贈るボックスコーナーが設置され、成人の皆さんがそれぞれの思いを書いていました。

第10回アジアファイバーアート展in沖縄宮古島

市総合博物館では、12月11日(木)から12月24日(水)の期間、アジア諸国のファイバーアート作家たちによる作品発表展示が開催されました。

この展示会は、従来の染織工芸の領域にとらわれず、多彩な繊維素材を用いた自由な造形作品を持ち寄り、展示やシンポジウムを通して各国の文化・民族性の理解と交友親善に寄与することを目的としております。



記念すべき第10回アジアファイバーアート展がここ沖縄宮古島で開催されたことを誇りに思い、モノづくりアイランド宮古島の宮古上布や沖縄の染織文化、歴史を感じてもらえる展示会となったのではないかと思います。



関連ワークショップ「はぎれの布遊び」

12月13日(土)には、市総合博物館研修室で田中睦治先生によるワークショップ「はぎれの布遊び」もあり、様々なはぎれやボタンなど子どもたちの自由な発想で紙に貼り付け、個性あふれる作品を楽しく作ることができました。

平成26年度第2回スポーツ推進審議会



平成26年12月17日(水)、「平成26年度第2回宮古島市スポーツ推進審議会」が開催され、「宮古島市体育施設の運用について」、「宮古島市スポーツ推進計画について」の2つの議案について審議されました。

その中で、「宮古島市スポーツ推進計画」については、計画の位置づけや計画の期間、策定スケジュールが確認され、今後、本市のスポーツ活動の課題を整理し計画の基本理念や基本施策の検討を行い、平成27年7月の策定に向けて取り組んでいくことが承認されました。

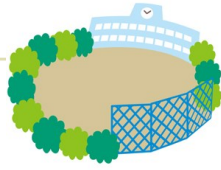
ニュースポーツ「テニボン」体験教室

『市民が気軽に楽しめるニュースポーツを体験する場を提供するとともに、市民の健康・体力づくりに寄与すること』を目的に、平成26年12月17日(水)、「ニュースポーツ体験教室(テニボン)」(主催:宮古島市スポーツ推進委員協議会、宮古島市教育委員会)が、宮古島市総合体育館で開催され、参加者は新しいスポーツのテニボンを体験し心地よい汗を流しました。

主催者の宮古島市スポーツ推進委員協議会では、「これからもテニボンの楽しさや魅力を市民に伝えていきたい」と今後もテニボン教室を開催していく予定とのことです。



伊良部地区小中一貫校の校名・愛称決定 校名「伊良部島小学校・中学校」 愛称「結の橋学園」



12月25日(木)に開催された第9回教育委員会の定例会において、伊良部地区小中一貫校の校名・愛称が決定されました。

公募で寄せられた校名・愛称を伊良部地区統合協議会で審議し、校名を4案、愛称を3案に絞り、さらに教育委員会で協議した結果、「伊良部島の伝統と文化を受け継ぐ学校であってほしい」、「どこにある学校が分かりやすいほうがいい」等の意見から、校名「宮古島市立伊良部島小学校・中学校」、愛称「結の橋学園」に決定されました。

今回の校名・愛称決定を受け、今後は校旗・校章・校歌などについて公募、協議されていく予定です。

平成26年度教育委員会の開催状況

第8回教育委員会定例会(11月27日)、第9回定例会(12月25日)、第6回臨時会(11月17日)、第7回定例会(12月5日)が開催されました。

第8回定例会では、第3子からの給食費無料化について担当課より説明があり、保護者負担を軽減する観点から教育委員会の方針として平成27年度予算要求をすることで決定しました。

また、小中一貫教育先進校視察、学校区編成説明会の報告がそれぞれ行われました。

第9回定例会では、伊良部地区小中一貫校校名及び愛称について前回からの継続審議が行われ、校名は伊良部島の伝統と良さを引き継いでいってほしいという思いから「宮古島市立伊良部島小学校・中学校」、愛称は「結の橋学園」に決定した。また、学校給食共同調理場の統廃合及び調理業務の民間委託について今後の方針が議論され、平良・伊良部共同調理場は現状維持し、城辺・上野・下地の調理場を統廃合し、調理業務については、民間委託を推進することとなりました。

第7回臨時会では、平成26年12月4日付けで任期満了となった委員長職務代理者の指定について審議され、佐和田貴美子委員が再任となりました。

市総合体育館・陸上競技場利用スケジュール



市総合体育館

H27.1.30現在

2/1(日)	第7回宮古テレビ杯学生ダブルスバド大会
2/7(土)・8(日)	第5回オープンラージボール大会
2/15(日)	すこやか杯ダブルスバドミントン大会
2/22(日)	第3回春季9人制バレーボール大会
3/1(日)	第65回レディースバドミントン大会
3/7(土)・8(日)	沖縄県ミニバスケットオールスターゲーム
3/14(土)・15(日)	第26回協会設立記念バドミントン大会
3/22(日)	第99回総合卓球大会

施設使用の詳細は、市民スポーツ課までお問い合わせ下さい
市民スポーツ課 ☎73-4469 (月曜休み)

宮古島で本場の組踊を鑑賞しませんか? 宮古島市市制施行10周年記念事業 『組踊版スイミー』公演決定!!

国立劇場おきなわで実際に公演されている「組踊版スイミー」が宮古島にやってきます!

世界中で親しまれているレオ・レオ二作の「スイミー」を敵討物の組踊に仕立てた作品で、子ども達や、組踊を初めて鑑賞する方でもお楽しみいただける組踊の入門編です。

沖縄方言をわからない方でも日本語字幕があるので安心して楽しめますよ♪

【公演日】平成27年3月29日(日)
会場17:30~ 開演18:00~

【会場】マティダ市民劇場

【内容】第一部 「男性舞踊家の会」
第二部 「組踊版スイミー」

【料金】全席自由席
大人1,000円
子供(高校生以下)500円
(チケット販売は3月1日予定)



※詳しいお問合せは生涯学習振興課(77-4947)まで。

2月 3月 行事予定

- 第6回子ども博物館
「宮古の水を考える 地下ダム見学をしてみよう」
2月1日(日)/総合博物館
- 宮古島市「教育の日」宮古島市の教育を語る市民大会
2月15日(日)/マティダ市民劇場
- マティダライブ1
2月22日(日)/マティダ市民劇場
- マティダライブネクステージ2
2月28日(土)/マティダ市民劇場
- 第29回企画展「クバ展」
2月20日(金)~3月20日(金)/総合博物館
- 第29回企画展関連講演会「クバについて」
3月7日(土)/総合博物館
- おはなしたまてばこ・おはなし会
毎週土曜日/平良図書館 毎月第1日曜日/城辺図書館
(変更の場合あり)



子育てや学校生活で悩んでいませんか?

教育研究所では、学校や家庭で悩みがある児童・生徒、その保護者、または学校職員や教育関係者の相談・支援をいたします。

教育相談室 ☎77-4955

※相談等で話したことが、外部にもれることはありません。

【受付】月~金曜日(祝祭日除く)午前8時30分~午後4時30分

【所在地】下地字上地472-39 下地庁舎内

※来所相談・訪問相談も可能です。(要連絡)